

令和元年度 第2回岩美町社会教育委員会及び公民館運営審議会 議事概要

1. 日 時 令和元年12月10日(火) 午前10時00分～午前12時10分
2. 場 所 中央公民館 2階 第2研修室
3. 出席者 (委員) 日下部 武志委員、谷口 謙委員、岸本 彰委員、山本 達雄委員
永美 春美委員、湊 孝明委員、平家 陽子委員、城戸 宏子委員

(事務局) 教育長 寺西健一、次長 飯野 学、中央公民館長 山口 浩司
社会教育係長 中島 公成、主事 濱納 進悟

4. 概 要

<議 題>

(1) 令和元年度社会教育・公民館事業の実施状況について

(事務局) 資料により説明 ⇒ 質疑・意見無し

(2) その他

1) 民法の一部改正による「成年年齢引き下げ」に係る「成人式」の在り方に係る中学3年生及びその保護者を対象としたアンケートの実施について

(事務局) アンケート案により説明

(委員) 設問はどのように設定したのか?

(事務局) 全国調査との比較もできるように、先行して行われているアンケートを参考としている。

(委員) 成人式の対象年齢の設問で21歳があるが必要か?

(事務局) 全国的には21歳(年度中に21歳に達する人)を対象に成人式を実施している例もあるようなので、選択肢としては全国調査をそのまま引用している。

(委員) アンケート対象を中学3年生とその保護者とするとのことだが、中学生には設問等の表現が難しいのではないか? また、なぜアンケート調査を行うのかなどの趣旨説明はどうするのか?

(事務局) 各設問の表現については、できる限り容易に理解できるように工夫する。また、アンケートの趣旨説明等も別紙配布をする計画であり、こちらも表現等を工夫する。

(委員) 中学生だけでアンケートを回答させるのではなく、家庭内で話し合った結果で回答されるような工夫があっても良いのでは。

(事務局) 各委員は行政が実施している成人式(式典)についてどうお考えか?

(委員) 町をあげて成人を祝うことは大切。

(委員) やり方は様々だと思うが、集うことは必要ではないか。

(委員) 昨今の風潮では、成人ではなく保護者が着物を着させてやりたいという
思いが強いのでは。

(委員) 成人としての自覚や、今後、町を担っていく立場となることを知ってもら
う場として必要では。

(事務局) アンケート結果などを踏まえて町としての考え方を取りまとめ、また
ご意見を伺う。最終的な決定をできるだけ早く行いたい。

2) その他

(委員) 執務事務の点検及び評価を外部に依頼しているが、去年は2名であった。
1名で良いのか。

(事務局) 外部評価は必須ではなく、町独自の判断で取り入れているもので人数
の決め事は無い。多様な角度からご意見を頂きたいということから複数人に
お願いしていたが今回は1人となった。

(委員) 一定の報酬等をお支払いし、外部評価を行うことも一つの方法

(委員) これまでの事業説明等では外部評価の結果を踏まえているかどうかわか
らないがどうか。

(事務局) どの部分が外部評価を踏まえたものか説明できていなかった。外部評
価も踏まえたうえで見直しを行っているので今後の説明では留意する。